年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（３学年用） 教科　地理歴史　科目 日本史基礎

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　6 組　選択者

教科担当者：（尾形）

使用教科書：（ 高等学校　日本史探究　清水書院　）

教科　地理歴史　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】・歴史の変化に関わる諸事象について理解し、諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】・歴史に関して、多面的・多角的に考察したり表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】・歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に研究等することができる。

科目　日本史基礎　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察し，構想したことを効果的に説明する力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第1節　日本文化の黎明 ・日本列島に人々がくらしはじめた旧石器時代とそのつぎの縄文時代について考えさせる。 ・縄文時代から弥生時代に移行した経過や理由を考えさせる。 ・日本列島にクニができたことによる影響について考えさせる。	・旧石器文化 ・縄文人の暮らし ・弥生人の暮らし	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	第2節　ヤマト政権と律令国家の形成 ・古墳時代の特徴について考えさせる。 ・倭国をはじめとする日本列島の勢力と中国や朝鮮半島との関係について考えさせる。 ・ヤマト政権の支配構造について考えさせる。	・国家の形成と古墳文化	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	第2節　ヤマト政権と律令国家の形成 ・隋の建国による朝鮮半島と日本列島への影響について考えさせる。 ・大化の改新の背景、内容、その後の影響について考えさせる。 ・壬申の乱の背景、内容、影響について考えさせる。	・律令体制の成立過程と諸文化の形成	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	第3節　律令国家の変容 ・律令国家の成立と政策の内容について考えさせる。 ・奈良時代の政治情勢について考えさせる。 ・平安初期の政治、藤原北家の発展と摂関政治の確立について考えさせる。	・貴族政治の展開 ・平安期の文化 ・地方支配の変化や武士の誕生	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	第1節　中世への転換 ・院政の内容と中世荘園の成立を考えさせる。 ・平氏政権の特質について考えさせる。	・貴族政治の変容と武士の政治進出 ・土地支配の変容	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	第2節　鎌倉幕府の展開 ・源頼朝が鎌倉に政権基盤を形成していく過程について考えさせる。 ・承久の乱が鎌倉幕府と朝廷との関係にどのように影響したのかを考えさせる。 ・鎌倉幕府の財政基盤と御家人制度について考えさせる。 ・鎌倉幕府の滅亡過程について考えさせる。	・武家政権の成立と展開 ・産業の発達 ・宗教や文化の展開	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	第3節　室町幕府の展開 ・南北朝内乱期の政治・社会・文化ついて考えさせる。 ・当時の人々の生活の様子について考えさせる。 ・応仁・文明の乱とその前後のできごとについて考えさせる。 ・戦国大名の支配や当時の町について考えさせる。	・武家政権の変容 ・日明貿易の展開と琉球王国の成立 ・村落や都市の自立	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	第1節　近世への転換 ・織田信長の政策について考えさせる。 ・豊臣秀吉の政策について考えさせる。 ・関ヶ原の合戦の背景や影響について考えさせる。	・織豊政権の政治・経済政策 ・村落や都市の支配の変化	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
3学期	第2節　幕藩体制の確立 ・江戸幕府の成立や支配について考えさせる。 ・「鎖国」の実態や「四つの口」について考えさせる。 ・江戸時代の身分制や村について考えさせる。	・法や制度による支配秩序の形成と身分制 ・貿易の統制と対外関係	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	2
							合計 70